

## 1) 黒沢尻北地区（黒沢尻北地区自治振興協議会）



### ●地域の将来像

「自分達のまちは自分達で守る、住みよい安全安心で潤いのある環境のまちを目指す」

1. 生活環境の良いまち  
東北本線が中央を通っている東西地域が跨線橋の整備により交流が深まり、また地域住民の交通安全が確保され、誰もが住み良いまち。
2. 高齢者の生活しやすいまち  
高齢化率の増加に対応した、暮らしやすい環境のまち。
3. 防犯・防災のまち  
犯罪がないまち、あらゆる災害に対応できるまち。
4. 芸能・芸術がある潤いのあるまち  
芸能・芸術を育て、伝承できるまち。

### ●地域の現状

1. 現在の姿  
北上市中心から黒沢川北側に位置し、比較的新しいまちで、東北本線を挟み、6行政区からなる住宅が多く都市化が進む文教地区である。
2. 人口（H27.3 現在）  
世帯数 5,007・人口 12,392 人で、市内で最も人口が多い地域である。
3. 公共施設の現況等  
教育施設として保育園・幼稚園・学童保育所・小学校・中学校・専門学校各 1、総合福祉センター・さくらホール・運動施設及び交流センターを有し、また各行政区の活動の拠点として自治公民館がある。そのほか自動車学校、金融機関の支店、交番があり、一部商業施設が形成されている。  
なお、住民憩いの場としての児童公園、または広場は全行政区に設置されている。
4. 地域活動の状況
  - ・防犯・防災活動の推進。特に児童・生徒の登下校については「子どもを見守る会」・「こども 110 番の家」を組織し常時活動を展開している。また、防災避難場所は全行政区に整備されている。

- ・黒沢尻北鬼剣舞の地場伝承芸能の育成と支援活動を展開している。

### 5. 地域の特性・お宝

- ・歴史遺産としては、国産軽銀正門跡や平安時代の遺跡である藤沢窯跡群、常盤台遺跡、蒲谷地Ⅱ遺跡などが発掘調査されている。
- ・自然環境は、住宅開発が進み一部残っているのみである。
- ・東北本線を境に、東西に分断（小学校は西側、中学校は東側）されている。
- ・住宅街が多く、近年集合住宅が増加している。
- ・戦後に開かれたまちとして地元住民が少なく、多方面からの移住者が多い。
- ・交通環境として主要道路があり利便性が高く交通の要所である。
- ・2区を除き、高台にあり水害の可能性が少ない。南端展望が良い。

### ●地域の課題

1. 地域が東西に分断  
東北本線で分断され、北端と南端の2個所の道路のみで小中校生の通学、及び地域東西交流の妨げになっている。
2. 社会インフラの整備  
地域内にインフラ整備（信号機・標識・道路舗装等）の格差が生じている。
3. 高齢化率の増加  
高齢者夫婦世帯や1人世帯が年々増加、高齢者の生活環境づくりが必要である。
4. 老朽化に伴う施設問題  
地域内にある古い施設の利用、雇用促進住宅廃止跡地処置、利用者が無い老朽横断歩道橋など将来の環境悪化要因への対応は必要である。
5. 空家・空き地増加問題  
地域形成してから50年以上の地域は人口形態の高年齢化、後継者の流出などにより近年増加、防犯・防災、環境上問題であり、対応が必要である。
6. 自主防災組織活動の強化  
各行政区の組織を円滑に機能する住民参加が必要である。
7. 交通量増大による問題  
交通量の変化による、渋滞・交通事故対策が必要である。
8. 世代間交流の促進  
世代間交流を活発にし、経験や生活の知恵を伝え、次世代を担う子供の健全育成を行う環境づくりが必要である。

9. 新興住宅地開発問題  
 今後の住宅開発地に対するインフラ整備に係る乱開発防止が必要である。
- 目標 継続実施  
 現状 実施中
10. 地域の宝の継続・推進  
 ・今日まで築き上げてきた防犯・防災活動の継続・拡大が必要である。  
 ・地域で育てた芸能の伝承・継続・拡大
- ～高齢者の生活しやすいまち実現に向けて～
- 地域づくりのプラン  
 ～生活環境の良いまちの実現にむけて～
1. 生活環境の整備  
 ☆主要事業  
 ①東北本線の陸橋設置に係る要望活動  
 ②国道・県道交差点の渋滞緩和整備  
 ③未舗装道路・側溝整備に係る要望活動  
 ④交差点信号設置  
 ⑤住居表示の統一に係る要望活動  
 ⑥国道西側区画整理事業に係る要望活動  
 ⑦カーブミラーの設置  
 ⑧路側帯の拡幅要望活動  
 ☆評価指標  
 要望と実施数  
 目標 平成32年度迄継続要望  
 現状 実施数0
2. 老朽施設の処理と跡地活用。  
 ☆主要事業  
 ①老朽横断歩道橋の撤去  
 ②常盤台テニスコートの活用に係る要望活動  
 ③H26年閉鎖雇用促進住宅の処理に係る要望活動  
 ④老朽自治公民館の建替  
 ☆評価指標  
 要望と実施数  
 目標 平成32年度迄継続要望  
 現状 実施数0
3. 空家・空地対策  
 ☆主要事業  
 ①空家の処置検討の推進  
 ☆評価指標  
 検討件数  
 目標 平成32年度迄継続要望  
 現状 0
4. 美化される環境と公園の整備  
 ☆主要事業  
 ①年間通じた公園広場清掃  
 ②花いっぱい運動の推進  
 ③水辺公園清掃と環境美化運動  
 ④さくらの木植樹運動（景観づくり）に係る要望活動  
 ☆評価指標  
 年間活動実施
1. 生活環境の整備  
 ☆主要事業  
 ①旧タイプ既存街灯を明るく改善  
 ②歩行者用信号機の設置  
 ③世代間交流の推進  
 ④高齢者懇親交流の施設設置(憩いの場)  
 ☆評価指標  
 設置改善数と交流参加数  
 目標 ②③④平成32年度迄に実現  
 ①現状より増  
 現状 街灯8
- ～防犯防災のまちの実現にむけて～
1. 防犯の推進  
 ☆主要事業  
 ①常盤台交番との連携強化  
 ②防犯ボランティア活動の継続強化  
 ③外灯の設置  
 ☆評価指標  
 協力者数と防止活動に伴う発生事案数  
 目標 協力者数100名  
 現状 協力者数78名
2. 防災の推進  
 ☆主要事業  
 ①防災装備の整備  
 ②自主防災活動の推進  
 ③常習水害地帯の調査改善  
 ④過密住宅地域の改善整備に係る要望活動  
 ☆評価指標  
 実施整備内容、訓練数  
 目標 平成32年度迄継続実施  
 現状 実施中
- ～地域芸能芸術がある潤いのあるまち実現にむけて～
1. 伝承芸能と芸術文化の推進  
 ☆主要事業  
 ①黒沢尻北鬼剣舞の育成伝承  
 ②地域内施設を利用するイベント展開  
 ③埋もれている芸能芸術の育成  
 ④コミュニティ施設での生涯学習展開  
 ☆評価指標  
 行事計画数  
 目標 現状より多くの行事展開  
 現状 各地区で行事立案実施